

中央公民館講座



■日 程 等 下表参照

■対 象 村内在住・在勤・在学の方

■受 講 料 無料

■そ の 他 ▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。▽新型コロナウイルス感染症の拡大防止等のため、中止となる場合があります。

■申し込み・問い合わせ 4月20日(木)(必着)

【募集講座】

講 座 名 等	日 程 等
自分でできる整体(全5回) 毎日の生活の中で身体の不調を感じたり、治療院などへ通ったりしている方はいませんか。この講座では、「自分でできる整体の方法」を学びます。こわばった筋肉をほぐして骨格を整え、自律神経の働きを高めることで、あなた自身の自然治癒力を高めてみませんか。	期日 ▼5月16日・23日・30日、6月6日・13日 (全て火曜日、全5回) 時間 ▼午後1時30分～3時 定員 ▼15人 講師 ▼岩間久江さん(自力整体ナビゲーター) その他 ▼ヨガマットをお持ちの上、動きやすい服装でご参加ください。

まで(月曜日を除く)の午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで)に、電話、郵送(はがき・封書)(▽講座名▽住所▽氏名(ふりがな)▽年齢▽電話番号▽勤務先・学校名(村外在住者のみ)——を記入)、「いばらき電子申請・届出サービス」(右の二次元コードからアクセス可)またはお越しの上、中央公民館(〒319-1115 船場768-15 ☎282-3329)へ申し込みください。



村内等で行われた活動やイベントを紹介します ず～むあっふ「まちの風景」

【写真左から】山田村長、佐藤さん、萩谷さん、越智議長



長 年にわたり村の原子力防災や福祉の向上に貢献 令和4年度「民間自治功労者表彰」

2月21日、水戸京成ホテルで、令和4年度「町村自治功労者表彰式」が行われました。佐藤隆雄さん(白方中央)は、東海村原子力安全対策懇談会委員として村の原子力防災や安全対策に関し提言等を行ったほか、会長として同懇談会の運営に尽力したことが、萩谷毅彦さん(船場)は、東海村民生委員・児童委員として福祉の向上に尽力したほか、東海村民生委員・児童委員協議会会長として、組織運営・発展に貢献したことが評価され、今回の受賞に至りました。おめでとうございます。



犯 罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 第72回「社会を明るくする運動」作文コンテスト

3月16日、罪を犯した人たちの更生への理解を深め、犯罪や非行のない社会を目指す「社会を明るくする運動」の作文コンテスト(主催:「社会を明るくする運動」茨城県推進委員会、法務省水戸保護観察所)で、特別賞の「水戸ホーリーホック賞」を受賞した原隆太郎さん(東海南中3年)が、村長へ報告に訪れました。受賞を受け、原さんは「自分の体験を踏まえて考えながら書きました。賞をいただけてうれしいです」と話しました。また同作文コンテストでは、橋本青依さん(舟石川小6年)が優秀賞の「水戸保護観察所長賞」を受賞しています。

※受賞者の学校名・学年は令和4年度時点のものです。

【写真左から】井坂理事長、山田村長



魅力ある村松地区のために協力 NPO法人「真砂山FUNクラブ」と協定を締結

3月16日、村はNPO法人「真砂山FUNクラブ」(井坂文明理事長)と、パートナーシップ協定を締結しました。これは、村松地区の住民、関係団体の参画により、令和元年10月に策定された「村松地区周辺地域活性化計画」に基づく具体的な事業展開を図っていくことを目的としたもの。今回の協定締結により、村と真砂山FUNクラブは対等なパートナーとして、相互に連携・協働しながら、大神宮・村松山虚空蔵堂などの歴史遺産、阿漕ヶ浦・細浦などの豊かな自然に恵まれた村松地区の、さらなる活性化に取り組んでいきます。

【写真左から】高野公男さん(有限会社高野好見畳店)、関川恵一さん(株式会社関川畳商店)、山田村長、萩谷副村長



災害時に全国の畳店から避難所へ畳を届ける 「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と協定を締結

3月20日、村は「5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会」と、災害時における畳の提供に関する協定を締結しました。これは、村内で災害が発生し避難が必要となったときに、同実行委員会から畳の提供を受けるというもので、避難する方の避難所生活での負担軽減を目的としています。昨年10月に実施した「東海村広域避難訓練」で、同実行委員会に参加する有限会社高野好見畳店から畳の提供を受けて避難所設営訓練を行ったことを契機として結ばれた今回の協定。関東地区委員長を務める関川恵一さんからは「有事の際、避難所で減災の一助として畳を活用していただきたい」と力強いメッセージをいただきました。

夢と希望を胸に新たな一歩を踏み出す 村内の2つの中学校で「卒業証書授与式」を開催

3月13日、東海中・東海南中学校で「卒業証書授与式」が開催されました(卒業生：東海中178人・東海南中202人)。入学当初から新型コロナウイルス感染症の影響を受け、マスクの着用をはじめとしたさまざまな制約がある中で、学校生活を送った卒業生の皆さん。そのような状況にも決してくじけず、何事にも前向きに取り組んだ3年間を振り返りながら、堂々とした表情で卒業証書を受け取る一人ひとりの姿が見られました。「これから進む道の先で待つ困難を、この3年間で学んだことを胸に刻み、乗り越えていきたい」と話した石井漣さん(東海中)。春から新たな一歩を踏み出す卒業生の皆さんの、今後の活躍を期待しています。

